損益計算書（農業法人）

法人名：＿＿＿＿　　事業年度（自〜至）：＿＿＿＿　　作成日：＿＿＿＿

区分	科目	金額（円）	指針での扱い・メモ
売上高	製品売上高（農産物の販売）		法人は「製品」勘定
売上高	作業受託収入		
売上高	価格補填収入		
売上高	生物売却収入		畜産
	売上高 合計		
売上原価	期首製品棚卸高		
売上原価	当期製品製造原価		製造原価報告書から写す
売上原価	期末製品棚卸高		
	売上原価		生物売却原価があれば足す
	売上総利益		
販売費及び一般管理費	荷造運賃・販売手数料		
販売費及び一般管理費	役員報酬		
販売費及び一般管理費	その他の販売費及び一般管理費		
	販売費及び一般管理費 合計		
	営業利益		
営業外収益	作付助成収入		
営業外収益	一般助成収入		
営業外収益	受取利息・雑収入		
営業外費用	支払利息		
	経常利益		
特別利益	収入保険補塡収入		
特別利益	経営安定補填収入		
特別損失	農業経営基盤強化準備金繰入額		損金経理方式の場合
	税引前当期純利益		
	法人税、住民税及び事業税		
	当期純利益		

製造原価報告書（農業法人）

法人名：＿＿＿＿　　事業年度：＿＿＿＿

区分	費目	金額（円）	メモ
材料費	種苗費		
材料費	肥料費		
材料費	農薬費		
材料費	諸材料費		
材料費	燃油費（施設園芸の暖房）		追加できる費目
材料費	素畜費・飼料費・敷料費（畜産）		配合飼料価格安定基金の補填金は飼料費から控除
	材料費 計		
労務費	賃金手当		
労務費	雑給		
労務費	賞与		
労務費	法定福利費		
労務費	福利厚生費		中退共などの掛金を含む
労務費	作業用衣料費		農業では独立した科目にするのが一般的
	労務費 計		
製造経費	農具費		
製造経費	修繕費		
製造経費	動力光熱費		
製造経費	共済掛金		収入保険の保険料を含む
製造経費	減価償却費		生物は成熟の時点から償却
製造経費	地代賃借料		
製造経費	租税公課		
製造経費	作業委託費		耕種
製造経費	支払小作料		耕種
製造経費	土地改良費		耕種
製造経費	圃場管理費		集落営農の草刈り・水管理などの委託料
製造経費	診療衛生費・預託費・ヘルパー利用費		畜産
	製造経費 計		
	当期総製造費用		
	期首仕掛品棚卸高（未収穫農産物・販売用動物など）		
	期末仕掛品棚卸高		
	育成費振替高（控除）		果樹・繁殖用家畜の育成にかかった分を育成仮勘定へ
	当期製品製造原価		損益計算書の「当期製品製造原価」へ

- 費目は「農業の会計に関する指針」の形態別分類（材料費・労務費・製造経費）の例です。使わない費目は空欄のままで構いません。農産加工をする場合は委託加工費・工場消耗品費などを足します。

ミノリス（minorisu.com）

貸借対照表（農業法人）

法人名：＿＿＿＿　　事業年度末日：＿＿＿＿

資産の部	金額（円）	負債・純資産の部	金額（円）
現金預金		買掛金	
売掛金		短期借入金	
製品（収穫した農産物）		未払金	
仕掛品（未収穫農産物・販売用動物）		未払法人税等	
原材料・貯蔵品（肥料・農薬・資材）		長期借入金	
未決算（収入保険の保険金等の見積額）		負債 合計	
建物・構築物		資本金（農事組合法人は出資金）	
機械装置・車両運搬具		資本準備金（農事組合法人の加入金を含む）	
生物（果樹・繁殖用家畜など）		利益準備金	
育成仮勘定		農業経営基盤強化準備金（任意積立金）	
減価償却累計額（マイナスで書く）		繰越利益剰余金	
土地		純資産 合計	
経営保険積立金（投資その他の資産）			
資産 合計		負債・純資産 合計	

- 育成仮勘定は棚卸資産ではなく有形固定資産に表示します。別表四にない生物（ばらの親株・採卵用鶏など）を償却する場合は「繰延生物」とします。
- 経営保険積立金は、経営安定対策や収入保険で拠出した生産者積立金のうち資産に計上するものです。
- 農業経営基盤強化準備金は、原則として剰余金処分で任意積立金に積み立てます。損金経理方式の場合は固定負債に引当金として計上します。

ミノリス（minorisu.com）